

進行/再発 胃癌

TS-1+CDDP療法レジメン

進行/再発 胃癌 TS-1+シスプラチン療法レジメン

G-04

<5週間間隔 5～6コース>

治療日		第1日目	第2～7日目	第8日目	第9日目	第10日目	第11日目	第12～21日目	第22日目	第23～34日目	第35日目
治療内容											
検査	採血	○		○							○
診療	副作用の問診	○		○							○
	検査結果	○		○							○
治療中止基準	①WBC 3000未満 ②血小板 10万未満 ③発熱・CRP上昇 ④PS 2以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
内服薬	TS-1初回基準量 1.25m2未満：40mg/回 1.25m2以上1.5m2未満：50mg/回 1.5m2以上：60mg/回 【3週投与2週休薬】	↓ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝・ 夕食後	↓ 朝 食後	休	↓ 夕 食後
	デカドロン錠(0.5)16錠分2朝 昼				↓	↓	↓				
点滴	①ラクテック 500ml +アロカリス 235mg 1V +パロノセトロン 0.75mg 1V +デキサート 3.3mg 3A 点滴静注【1時間】			↓						シスプラチン投与3日目までは 飲水摂取を指導す ること。	
	②KN1号 500ml +硫酸マグネシウム 8ml 点滴静注【1時間】			↓							
	③KN1号 500ml +アスパラK 1A 点滴静注【1時間】			↓							
	④マンニトールS 300ml 点滴静注【30分】			↓							
	⑤生理食塩液 500ml +シスプラチン注 60mg/m2 点滴静注【90分】			↓							
	⑥KN1号 500ml 点滴静注【1時間】			↓							
	⑦KN1号 500ml 点滴静注【1時間】			↓							

看護のPoint!!

腎障害予防のため、水分摂取を行ってもらうことと、利尿の確保。

尿測するかどうか指示を確認。

硫酸マグネシウムは腎障害予防のため。

投与時間はどれも多少前後しても大丈夫

吐き気強いので、アロカリス+パロノセトロン+デキサートのフルセット！

デキサートが4日間ある。糖尿病の人は要注意。

TS-1で口内炎、下痢の可能性もある。持参薬にワーファリンがあれば主治医に報告（TS-1との相互作用あり）

TS-1は食後服用したほうが、抗腫瘍効果がある。